

せせらぎ SeSeragi

漢方のよさ No.124号 ～ 老人の漢方～

発行日：2015年7月5日(日)
発行者：浮田 徹也

ハス、向日葵(ひまわり)、百日紅(さるすべり)、秋海棠(しゅうかいどう)、秋桜(コスモス)、待宵草(まつよいぐさ)、朝顔の季節です。どこで、どの花に会えるでしょうか？

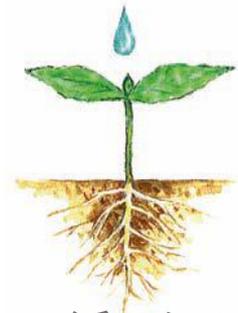
ハスは烏丸半島の水生植物園公園みずの森(日本一の群生)(滋賀県)、三室戸寺(大賀ハス・古代ハスなど)(宇治)、勸修寺(ハスと睡蓮)(京都)、法金剛院(池一面に蓮)(京都)、平安神宮(白虎池、蒼龍池に睡蓮)(京都)、万博記念公園(池に26品種約1,200株)(大阪)、長居植物園(大池の手前半分をハスが埋め尽くす)(大阪)、向日葵はブルーメの丘(5万本)(蒲生郡)、与謝野町ひまわりフェスティバル(20万本)(与謝野町)、ひまわり柚遊農園(30万本)(丹波市)、佐用町南光ひまわり祭り(50万本)(佐用郡)、イングランドの丘(5万本)(南あわじ市)、百日紅は御寺・泉涌寺(京都)、金閣寺(京都)、二尊院(京都)、石光寺(北葛城郡)、世尊寺(吉野郡)、秋海棠は岩湧寺(河内長野市)、寂光院(京都)、秋桜は今浜コスモス(守山市)、鷲ヶ峰コスモスパーク(有田)、斎宮跡、上園芝生広場(多気郡)、亀岡夢コスモス園(亀岡)、斑鳩の里・法起寺(生駒)、武庫川コスモス畑(尼崎)、などがあげられます。あなたならどの花に心ひかれますか？

老人の漢方のお話です。せせらぎ90号、93号、116号も参照してください。

高齢者の医療は日常生活の機能を維持することが重要と思われまます。ですから、必ずしも治癒(完治)を目指すのではなく、今ある機能を維持する、衰えないようにすることにより生活の機能(QOL)を高める事を目標にするのがよいと思われまます。脳、心臓、肺、肝臓、胃、腸などの各臓器の病気(病変)はもちろん大切ですが、体全体の一部として機能しているという認識が必要です。また、「身体一如」といわれるように、心(精神)と体(身体)は別々ではなく、一体であると言う視点が大切です。「病は気から」と言われるように心の状態を安定化し安心して毎日生活することが何よりの幸せでしょう。漢方医学は「心」と「体」を常に一体化したものと考え、決して切り離しません。浮田クリニックでは心の安定、食欲、活気、便通、睡眠など日常生活に必要な最低限の条件を常に重要視しながら、各臓器の機能を改善させる方向の漢方薬を処方しようとしています。漢方医学は、本来、問診、視診(顔色や皮膚の色、舌の状態を診る)、切診(脈を診たり、お腹を診る)、聞診(声を聞いたり、咳やお腹の音を聞いたりする)等の簡単な手段で診察・診断する医療です。昔から、医師の往診による医療を主として発達した日常診療に根差した医学です。高度な検査をしなくても診察・診断して処方できます。高齢者は多くの症状を訴え、多くの病気を診断されます。そのひとつひとつに薬を出しては沢山の薬を飲まなければならず大変です。最初に言いましたように今ある生活の機能を維持して、生活のQOLを高めることが患者さまの満足度につながると思われまます。誰もが避けることが出来ない「死」に向かって、「老衰」或は「癌の終末期の医療」、「在宅での終末医療」、「病院での終末医療」を受ける時、簡便な診察方法で治療を受けることのできる漢方治療の出番があると思われまます。

では、**実例**に移ります。

34歳女性、**生理前の頭痛**、腹痛、夜尿1回、手足の冷えを訴えて来院。142/95。顔色は両側ほほ紅潮、食欲良好、便1/4日。



発行所：医療法人 浮田クリニック
せせらぎ会
〒520-0242 滋賀県大津市本堅田 6-36-1
☎077-574-3751 ☎077-574-3792
HP: <http://www.ukita.gr.jp>
✉ e-mail: kanpou@ukita.gr.jp



② 神聖ローマ帝国新皇帝の選挙と戴冠式が行われた教会で、Kaisersaal(皇帝の大聖堂)と呼ばれる。高さ95mの塔は1415～1877年に建てられた。身廊には優れた美術品が置かれている。



① フランクフルトのレーマー広場にある切妻屋根の美しい建物。3軒の中央の建物。レーマーの2階のKaisersaal(皇帝の間)で神聖ローマ帝国新皇帝の戴冠式後の祝宴が開かれた場所。52人の神聖ローマ帝国新皇帝の等身大肖像画が壁にかかっている。このレーマー広場は冬、クリスマスマーケットが開かれる。また、正義の女神ユスティシアの噴水と1290年宮廷の礼拝堂として建てられたニコライ教会がある。

③ ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ、1749年フランクフルトで生まれ、ドイツの詩人、劇作家、小説家、自然科学者、政治家、法律家で、父は皇帝顧問、母はフランクフルト市長の娘。ライプチヒの大学時代に、葡萄酒屋の娘アンナ・カタリーナに恋。ストラスブール大学(フランス)時代は文学者ヘルダーに文学や建築などの素養を授けられ、牧師の娘フリデリケ・ブリオンに恋。ヴェツラー(ワイマール)でシャルロッテ・プフとの恋をもとに『若きウェルテルの悩み』を執筆。ワイマール公園のカール・アウグスト、ワイマール公に招かれ政務に忙殺される中、シュタイン夫人との恋、詩人・作家シラーとの出会い後の『ヴィルヘルム・マイスターの修業時代』『ファウスト』執筆、クリスティアーン・ブルビウスとの結婚、56歳のとき親友・シラーの死、73歳の頃の50歳以上年下の少女との恋、このような充実した、素晴らしい人生を送り、1832年80歳死の直前、『ファウスト』を完成させた。



Johann Wolfgang von Goethe (ゲーテ Frankfurt)



Speisesaal in Goethehaus (ゲーテの家 Frankfurt)



Goethe's Freundin (ゲーテの恋人 Frankfurt)

④ 家族団欒の場所。食卓、椅子、シャンデリア、調度品などに上流階級ゲーテ家の暮らしが垣間見られる。この家で家族4人(父、母、ゲーテ、妹)が暮らした。

① ヴェツラー(ワイマール)で恋に落ちたシャルロッテ・プフ。年上の女性で、教養深く、洗練された女性で、ゲーテを人間的に成長させた。

脈浮緊、紅色、乾厚黄苔、舌下静脈怒張。腹は緊張良好、心下痞、臍傍抵抗圧痛。そこで、四逆散+桂枝茯苓丸+四物湯+附子(朝夕後) 処方。1ヶ月後(142/95)、頭痛以外の症状改善。4ヶ月後、生理前の頭痛が治らないため、桂枝茯苓丸+五苓散(朝夕後)に変更。10ヶ月後(136/84)、生理前頭痛が依然治らないため、桂枝茯苓丸+釣藤散(朝夕後)に変更。11ヶ月後(134/85)、生理前頭痛がやや減少。14ヶ月後(130/82)、生理前頭痛改善。現在も継続中。

24歳女性、**口内炎**、のぼせ、頻繁に咽痛、便秘(1/3日)、160cm、65kg。顔は良好、お腹の緊張は良好、胸脇苦満(+)、心下痞硬(+)、臍上悸(+)、両側臍傍抵抗圧痛(+)、臍下不仁(-)。脈は浮弦数。舌、紫紅色、乾白黄苔、舌下静脈怒張。中学生の頃から常に2~5個の口内炎がある。柴胡清肝湯+大黄を処方。1ヶ月後、咽痛と便秘軽減。3ヶ月後、口内炎が1~3個に減り、新しくできて痛みが少なくなった。1年後、口内炎は、1~2個。2年後、0~2個。3年後、ほとんどできなくなる。5年後の現在、継続中で口内炎に悩まされなくなった。

52歳女性、**更年期障害**、153cm、47kg、hotflush(のぼせ、発汗)、イライラ、耳痛、排尿痛、頻尿、残尿感などの症状が出現し、漢方治療を目的に来院。44歳子宮筋腫で手術。血圧111/69。尿(蛋白(-)、糖(-)、潜血(-))。血液(FSH84.2、E2<11.8)。元気そうな顔つきで入室。顔、両ほほの紅潮、浮腫(-)。腹部の弾力性は中程度。胸脇苦満(両側中程度)、心下痞硬(-)、胃内停水(-)、鳩尾圧痛(-)、腹直筋緊張(-)、臍傍抵抗圧痛(両側中程度)、臍上悸(+)、臍下悸(-)、臍下不仁(-)、下腹部抵抗圧痛(右(-)、左(-))、鼠径部圧痛(右(-)、左(-))。脈浮数細、紅乾黄苔、舌下静脈怒張(軽度)。そこで、加味逍遙散+黄連解毒湯+サワリを処方。2週間後、hotflush(のぼせ、発汗)、イライラなど減少。朝の憂鬱感、重だるさ、物忘れを訴えた。耳痛は耳鼻科受診を、物忘れは、物忘れ外来受診を勧めた。3週間後、物忘れは痴呆でない診断され、hotflush(のぼせ、発汗)、イライラ、朝の憂鬱感、重だるさはなくなり、さらに2週間分の処方で廃薬とした。

47歳女性、**鬱状態**、1年前から無月経。最近半年で、骨密度半減、全身倦怠感、気分の滅入り、子供が7歳なので子供の将来を考えると悲しくなってきた。咽もつまり息がしにくい、息が浅い。耳鼻科受診したが、異常を指摘されなかった。骨粗鬆症で整形外科受診中(イビスタ錠、ワルファ、ロソコ、ロイソ、レパミド、ミカル服用中)。父:高血圧、祖母:子宮癌。身長156cm、体重49kg。血圧118/67。尿(蛋白(-)、糖(-)、潜血(-))。聴診及び腹診(異常所見なし)。月経周期は28日から25日、月経は5日から3日に短縮。月経痛(-)。寒さ、便秘やしもやけ等の自覚はないがやや食欲低下。顔、蒼白く、浮腫(-)。腹部の弾力性は中程度。胸脇苦満(+)、心下痞硬(-)、胃内停水(-)、鳩尾圧痛(-)、腹直筋緊張(-)、臍傍抵抗圧痛(+)、臍上悸(-)、臍下悸(-)、臍下不仁(+)、下腹部抵抗圧痛(右(-)、左(-))、鼠径部圧痛(右(-)、左(-))。脈、沈細遅。舌、淡紅色、乾、白苔、舌下静脈怒張(+)。そこで、柴朴湯+サワリ(分3) 処方。1ヶ月後、気持ちのつまりも咽のつまりも改善し、呼吸が楽になった。運動も始めた。笑顔で入室。2ヶ月後、症状安定。3ヶ月後廃薬。

[院長]

口内炎

虫歯、義歯、胃腸障害、感染症、妊娠、月経、薬物障害などが原因で口中粘膜や、舌が荒れて痛む。外用薬、うがい、漢方薬などを利用して治療しています。体格(体力)、イライラ、のぼせ、下痢や便秘、腹鳴(ゴロゴロ)、過食、不眠などを参考に漢方薬を処方して慢性化した口内炎の治療をしています。



更年期障害

女性ホルモンが不足し始めると、それまでと違い、筋肉、血管、関節、骨などの弾力性が低下し、心も体もかたくなり、人との係りや環境に敏感になってきます。息抜き(のびのびさ、ストレス解消)、骨盤体操などもお勧めしながら、当院は漢方薬を中心の治療を実施しています。また、ご希望の方には、プラセンタ治療や女性ホルモンの値を調べホルモン剤も処方しています。



鬱状態

無気力感、不安感、絶望感、罪悪感といった精神的な症状が2週間以上続く場合は“鬱病”が疑われます。完治まで多少の時間はかかりますが必ず治ります。これといった理由もないケース(内因性)と仕事や人間関係、糖尿病やガンなどのストレス(心因性)が原因の場合があります。重要な決定は先送りにし、休暇をとったり、家族の協力の元でゆっくり生活することが必要です。思春期や働き盛りに多いのですが、高齢者でも目立ち、わが国では高齢者の10人に1人が何らかのうつ症状を持っていると言われています。体の機能が衰えてくる、退職して社会的役割を失う、子供が独立して離れていく、同年代の人が亡くなるなど多くの喪失体験がうつ状態に陥らせるのです。認知症と間違えることもあります。気の落ち込みや体調不良に目を向けましょう。



アトピー軟膏 健康食品 (グルコサミン、コンドロイチン、のどアメ)

漢方薬(生薬)のみで作られた軟膏です。

- ・紫雲膏・太乙膏・葉酸(鉄)・靈芝・サメ軟骨・快步楽
- ・のどアメ(ハーブ イチゴ)

日本抗加齢学会専門医によるアンチエイジング外来~プラセンタ療法~

更年期障害、産後乳汁分泌不全の場合は、健康保険での保険診療。その他のアンチエイジングの場合は、自費診療となります。プラセンタ注射、内服等取り揃えております。その他、各種プラセンタ化粧品もありますのでご相談下さい。

当院の漢方治療

剤型

エキス漢方薬：錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬があります。

漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。25～30分煮て作ります。当院の顆粒タイプの漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、冷蔵庫（冷凍庫）で保管して下さい。

適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害…などすべての症状。

漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜炎、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性肺炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫流産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、带状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病…

漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用…

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤（顆粒あるいは錠剤）を組み合わせで治療。
- ・重症の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診（舌診）、聞診、切診（腹診と脈診）の東洋医学的診察法（四診）や検査（超音波、血液、便、尿、痰膿分泌物、心電図、骨量測定…

妊婦健診 携帯またはパソコン予約

当クリニックではWEB（携帯・PC）予約システムを導入しています。午前診・午後診の「順番取り」となります。

（時間指定の予約ではありません。）

「妊婦検診」のみ予約をお取りいただけます。



妊婦健診WEB予約受付時間

午前9：15～午後12：15
午後4：45～午後6：45

ご来院窓口受付時間

午前8：30～午後12：30
午後4：30～午後7：00

※受付時間内であればWEB予約無効終了後も来院窓口受付をさせていただきますが、予約の方が多い場合は待ち時間が長くなる事があります。

※予約の方は余裕を持ってご来院ください。

分娩予約

妊娠20週までに受付で予約をして下さい。ご来院がむつしいようでしたら一度連絡を頂けましたら適宜ご対応させていただきますので、まずはご連絡下さい。予約された方には、入院誓約書、直接支払い制度合意書をお渡しします。

里帰り出産を予定されている方へ

当院は里帰り出産を受付けています。妊娠20～24週頃に胎児スクリーニング外来（ママと赤ちゃんの状態をチェックします）にて診療いたしますので、ご予約お願いいたします。もし、時間の調整ができず、受けておられなくても里帰り出産は可能ですのでご連絡下さい。当院での妊婦健診は妊娠34週頃から受けて下さい。

ママクラスのご案内

場所：当院4階 多目的ルーム

申込方法：申込ノートでご予約お願いします。



立会分娩ご希望の方は特にご参加をお薦めします。

（申込ノートにお名前を記入をお願いします。）

ママクラスでは院内冊子の「HELLO BABY」にそって、お話をすすめていきます。

ご夫婦でのご参加も多くご主人様もお気軽にご参加ください。参加時には「HELLO BABY」「母子手帳」を忘れずにお持ち下さい。

前・中期-ママクラス

13:30-15:30

7/18 8/1・15 9/3・19

後期-ママクラス

13:30-15:30

7/9・16・23 8/13・20・27
9/3・10・17・24

予防接種 ワクチン接種

子宮頸癌予防ワクチン、インフルエンザ、BCG、四種混合(DPT-IPV)、三種混合(DPT)、麻しん・風しん(MR)、日本脳炎、水ぼうそう、ポリオ、ロタウイルス、おたふくかぜ、Hib(インフルエンザ菌b型)、肺炎球菌ワクチン(小児用 プレベナー)(高齢者)、その他



ベビーマッサージ

赤ちゃん和妈妈のスキンシップです。赤ちゃんが健やかに育つ・ママと赤ちゃんの愛情が深まる などなどたくさんのいい事があります。当院ではわらべうたベビーマッサージを行っております。

毎月 第2水曜日 参加費：500円

ベビーマッサージ

7/8 8/5

マタニティーヨガ

マタニティーヨガのインストラクターによる教室で実施されています。4階のお部屋からの景色もお楽しみください。

当院分娩の方：1000円

他院分娩の方：1500円

マタニティーヨガ

14:30-16:00

7/7・21 8/4・18 9/1

マタニティーフラダンス

ハワイの大自然をお腹の赤ちゃんと一緒に感じて楽しいマタニティライフを過ごしましょう。

参加費：500円

初めて参加する方

第2金曜日 15:00-16:00

7/10 8/7

2回目以降の参加の方

第4金曜日 15:00-16:00

7/24 8/21

うきっこクラブ

当院で生まれた1ヶ月～3ヶ月の赤ちゃん和妈妈の集まりです。育児やおっぱいについてみんなで話し合ひましょう。

毎月 第1土曜日 参加費：無料

うきっこクラブ

7/4 8/1

外来用診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前診療(午前9時～12時30分)							
産科	恵医師	恵医師	副院長	恵医師	副院長	副院長	—
婦人科	副院長	副院長	恵医師	恵医師	恵医師	恵医師	—
漢方科	院長	院長	院長	院長	院長	院長	—
産後母子健診(12時～午後1時)・予防接種・胎児スクリーニング(午後2時～4時) 乳児健診(午後3時～4時)							
予防接種	院長	—	院長	—	院長	—	—
胎児スクリーニング	副院長	—	副院長	—	恵医師	—	—
乳児健診	院長	滋賀医大 小児科医	院長	—	院長	—	—
午後診療(午後4時30分～7時)							
産科	副院長	—	恵医師	—	恵医師	—	—
婦人科	院長	—	副院長	—	院長	—	—
漢方科	院長	—	院長	—	院長	—	—

院長：浮田徹也、副院長：浮田真吾、恵医師：浮田恵

- 女性医師外来：毎日対応します。土曜日は京大病院からの女性医師が担当する場合があります。
- 漢方外来(月～土)：内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科の漢方薬による治療。
- 産後母子健診(月～金)：12:00～予約制 当院退院5日目の赤ちゃんとお母さんの状態の診察を全員行います。
- 乳児健診：毎週、火曜日午後(午後3時～4時30分)は、滋賀医大小児科医師による健診を行います。
- 胎児スクリーニング外来：(妊娠20-24週の間に行います。外来は、月曜日・水曜日・金曜日の午後2時～4時の間。1人20分前後。予約制。) 当院分娩予約の方3000円 他院分娩予約の方5000円
- アフターデリバリーサポート(母乳相談：月～土、育児相談：月・水・土)：退院した後のママと赤ちゃんの母乳相談や育児相談をプロの助産師がサポートします。電話予約制。
- 不妊外来(月～土)：タイミング指導やホルモン治療や漢方薬治療や精子検査を実施。人工授精も行っております。1ヶ月1回(土曜日)兵庫医科大学の医師による不妊外来もあります。
- 更年期外来(月～土)：ホルモン治療や漢方治療を行い総合的な診察を行います。
- アンチエイジング外来(月～土)：プラセンタ注射や内服製剤での治療を行います。

とうこうけい

陶弘景(456～536)

幼少より極めて聡明で10歳の時に葛洪の『神仙伝』を読めるほどの天才であった。南齊高宗、梁武帝肖衍などの仕官に応じず、道教、煉丹(科学)、鑄劍、仙薬採集、天文観察、古典の整理研究などに専念したが、当時の人たちは陶弘景を「山中の宰相」と呼んだ。特に、薬学書『神農本草經』を整理し、500年頃に730種類に及ぶ薬物を解説した『本草經集注』は有名である。その他、『論語集注』『帝歴年代』『本草經集注』『肘後百一方』『效驗方』『服草木雜藥法』などを著した。



分娩生活

正常分娩の場合、入院日を含め、初産婦の方は6日間、経産婦の方は5日間です。当院では立会い分娩を推奨しています(帝王切開を含む)。調乳及び飲み水は還元水を使用しています。

入院食(手作り)

厨房スタッフの作る心のこもった手作り料理です。旬の素材、味付け、メニュー…など、絶えず工夫し研究しています。パンも焼き立てを用意します。退院前日、当院4階のレストランでディナーをお楽しみください。

ママのご褒美エステ

プロのエスティシャンによる極上のエステを当院専用エステルームにて入院中1回提供させていただきます。

アフターデリバリーサポート(助産師)(電話予約)

退院した後のママと赤ちゃんの母乳相談をプロの助産師がサポートします。授乳や赤ちゃんの体重の増え方、ミルクの飲み具合等について何でもご相談下さい。

母乳相談：月～土
育児相談：月・水・土



胎児スクリーニング外来

妊娠20～24週で妊婦健診中1回20分程度時間をかけて行います。
月・水・金曜日 午後2時～4時
当院で分娩(3000円) 他院で分娩(5000円)

産後母子健診

月～金 12時～予約制

乳児健診(電話予約)

1ヵ月、2ヵ月、3ヵ月健診(有料)、4ヵ月健診(公費)
日時：毎週月、水、金曜日 午後3時～4時(院長)
火曜日 午後3時～4時半(滋賀医大 小児科医)

ホームページ (<http://www.ukita.gr.jp>)

- ・トップページ(お知らせの欄、診療日程カレンダー)
- ・産科と婦人科のページ(入院、食事、各種教室、指導)(癌検診、不妊症、更年期障害)
- ・漢方治療のページ(漢方治療)
- ・各検診と予防接種のページ(健診、ブライダルチェック、予防接種)
- ・当院の施設案内、当院への交通(車、JR)

従業員募集

看護師、助産師(常勤、パート)
面接:随時、各種保険加入、賞与:年2回、交通費支給